

令和6年度緊急被ばく医療関連情報連絡会原子力事業所見学会

茨城県の「緊急被ばく医療関連情報連絡会」が、令和6年度活動の一環として実施した原子力事業所見学会に、同連絡会からの協力依頼に基づき「その他の協力活動」として、以下のとおり参加した。

〔開催日時〕 令和7年1月23日（木） 13時00分～15時30分

〔視察施設〕 日本原子力発電株式会社 東海事業本部 東海第二発電所

〔参加者〕 46名(トータル人数) (協定加盟事業所からは12名/5事業所)

〔見学会（視察）概要〕

見学会（視察）は、日本原子力発電株式会社東海事業本部（以下「原電」という。）構外にある六反町駐車場に集合し、原電社有バスにて東海原子力館に移動、地域共生部幹部挨拶の後、発電所幹部より東海第二発電所安全性向上対策工事の概要説明等を受け、本人確認手続きの後、一時立入者カードが貸与され、2班に分かれ、一班は原電社有バス内から東海第二発電所構内の現場工事の実施状況を、もう一班は原子力館屋上へ移動し発電所全景を入れ替りで視察した。

原電社有バス内からの現場視察では、発電所の主要施設（東海第二発電所・東海発電所（廃止措置工事中）・ドライキャスク建屋等）、防潮堤設置工事、常設代替高圧電源装置置場設置工事、主排気筒耐震補強工事などを、発電所幹部からの説明を交えて約30分程度かけて行われた。原子力館屋上からの視察では、発電所の全景及び緊急時対策所建屋工事を視察した。視察の後、質疑応答等が行われ予定通りに本見学会を終了した。

〔所感〕

今回の見学会により、東海第二発電所の安全性向上対策工事の概要や実施状況の現状を確認することができ、大変有意義な視察であった。



防潮堤設置工事の状況



常設代替高圧電源装置
置場設置工事の状況



主排気筒耐震補強
工事の状況

（掲載写真は原電より提供）